

九州運輸局メールマガジン 平成25年4月18日 第211号

～九州の明日を拓く運輸と観光～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（4月11日～4月17日掲載分）
 - ・各種情報
 - ・各種手続き
 - ・分野別情報
 - ・報道発表
- 2 現場レポート
 - ・～競艇という仕事への第一歩を踏み出す46名～ やまと学校入学式
- 3 着任のご挨拶

1 九州運輸局ホームページアップ情報 （4月11日～4月17日掲載分）

----- 各種情報 -----

《入札・契約情報》

企画競争実施公示（平成25年4月15日分まで）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

企画競争結果の公表（平成25年4月9日分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kiakukyousou_130415-2.pdf

《行政処分情報》

自動車整備事業者の法令違反に対する行政処分等の状況について

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/seibi/seibi.htm>

----- 各種手続き -----

《海技試験制度・合格発表》

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kaijoanzen/file05_01/sougou_25_4_17.pdf

----- 分野別情報 -----

《バス・タクシー・トラック》

バスの申請・処分状況（3月分追加）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/bus_syobun2503.pdf

タクシーの申請公示状況（平成25年4月分更新）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/taxi_kouji2504-2.pdf

トラックの申請・処分状況（3月分追加）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/truck/truck_syobun2503.pdf

自動車運転代行業者に対する行政処分等の状況（リンク先追加）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_k/file25.htm

----- 報道発表 -----

小型船舶に対する安全キャンペーンを実施します！

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2013-0415-annzennkannkyou.pdf>

熊本県天草市に九州で20番目の海の駅が誕生！

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0417-1.pdf>

2 現場レポート

～競艇という仕事への第一歩を踏み出す46名～ やまと学校入学式

「公営競技」とりわけ「競艇」といえば、どのようなイメージをお持ちでしょうか？

昔はよくCMで「モーターボート競走の収益金は、 のために役立てられています。」と言っていたのを思い出しますが、今はさしずめカラフルなCMと言ったところなのではないでしょうか？

モーターボート競走の収益金は、わが国の海事産業の健全な発展、海難防止、海事思想の普及、社会福祉、国際協力や各自治体における学校建設や道路・公園の整備、消防車の購入等、暮らしの向上などに昭和27年の初開催から平成23年度までの61年間に6兆円あまりが活用されています。また、昨年のロンドンオリンピックの際には日本代表団への支援にも活用されたところです。

九州運輸局管内には、モーターボート競走発祥の地である大村市をはじめ、下関市・北九州市・芦屋町・福岡市・唐津市の6市町に競走場があり、更にモーターボート競走に携わる選手・審判員や検査員の養成を行う日本で唯一の施設、「やまと学校」が有明海に面した福岡県柳川市にあります。

例年なら満開の桜に囲まれているだろうという、4月5日（金）「やまと学校」で第114期選手養成員、第77期審判員・第78期検査員養成員の入学式が行われました。

この度、入学式を迎えられたのは、応募者1,641名（うち女性233名）、競争率約4.6倍の入学試験を突破された、36名（うち女性8名）の選手養成員と10名の審判員・検査員養成員の計46名です。

入学式では、一般財団法人日本モーターボート競走会皆川会長から「社会人として恥じない人間形成と礼と節を身につけ一年後に全員が卒業式を迎えることを期待する。」旨の訓示があったあと、九州運輸局佐藤局長、一般財団法人全国モーターボート競走施行者協議会荒井会長（丸亀市長）、公益社団法人日本モーターボート競走選手会上瀧会長からの祝辞に続き、入学生代表から「いただいた激励の言葉の一言一句を心にとどめ日々努力することを誓う。」との力強い誓いの言葉がありました。この誓いの言葉を聞きながら、各々の夢を思い描いているであろう入学生の表情を見ていると、入省したときの自分の事を思い出しました。

今回入学した46名は、これから1年間にわたる厳しい訓練に入り、来年3月の卒業を目指すこととなります。そんな彼らには、厳しいながらも質、量ともに充実したやまと学校で、各々の描く夢に向かって進むべく頑張っていたきたいと思います。そして、無事卒業できる事を願わずにはられません。

当日の様子は下記のURLからご覧いただけます。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_211.pdf

【海事振興部 船舶産業課】

3 着任のご挨拶

4月1日付けで交通環境部長に就任しました尾辻と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

前任地は山口県下関市で職場は、関門海峡に跨がる関門橋を背景に、眼下には日本最大級の国際フェリー基地があり、青い海に浮かぶカラフルな大型旅客船が見える素晴らしい環境でありました。

福岡市は3年ぶりの勤務となりますが、福岡合同庁舎の9Fに位置する職場から周辺環境が一変して、高層ビル等を眺めることになりました。

当時は再開発中であった博多駅ビルも百貨店等が入居するなどすでに完成しており、いろんな誘惑を横目で見ながらプライベートと仕事をうまく切り替え、フル充電モードで役割を果たして参りたいと思っています。

交通環境部は、人々の暮らしを支え、環境・バリアフリー・情報化や効率的な物流システムの形成など九州における交通環境等に対応した様々な施策を総合的に推進しておりますが、少しでも前進させていくためには、皆様のご理解・ご協力を頂きながら頑張っていく所存でありますので、どうぞよろしくお願い致します。

九州運輸局交通環境部長 尾辻 幸造

初めまして、石田と申します。

自動車交通部長として身にあまる重責ではございますが、皆様のお力をいただきつつ責務を果たして参りたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

さて、私にとって九州の地で勤務することが初めてになるばかりか、運輸局の仕事をするのが初めての経験となります。九州の地を知るべくただいま猛勉強中ですが、今までの知見とは必ずしも一致するものではなく、一から出直す覚悟で取り組まなければならないと実感しております。

九州勤務が決まったことをたくさんの方々と話したところ、失礼ながら、意外なほど九州に地縁があることが分かり驚きました。親戚の大半が静岡にいますが、従姉妹が結婚して北九州にいることを思い出しました。

人口でも面積でも日本の10分の一ですから、10人に1人の確率なのですが、実体験のうえでは違いそうです。九州パワーを感じております。街を歩いていても、福岡の活気は伝わってきます。

自動車交通は人々の活動と密着していて、その利便性だけでなく、安全・安心との関わりも重要となっています。九州パワーが益々上昇するように業務に取り組んで参りたいと考えております。

皆様の話をよく聞きながら微力を尽くして参りますので、これから是非ともよろしくをお願いします。

九州運輸局自動車交通部長 石田 勝利

//////// 編集部より //////////////////////////////////////

身の整理をしていたところ、昨年10月に北九州市で行われたB-1グランプリのパンフレットが出てきました。B級グルメ好きとしては行きたかったけれどいけなかったイベントでした。

B級グルメは地域住民が愛している、子どもの頃から慣れ親しんだ、その地域に当然にある食べ物であり、地域を離れた者には時々、思い出の底から浮かび上がってきて無性に食べたくなるようなものと思います。まさに、ソウルフードですが、まだまだ、発掘されていない食べ物が一杯あるはずです。

そんなことをつらつら考えていて思い浮かんだのは、北九州ラーメンです。勝手にネーミングしたのですが、その特徴は、あっさりしたトンコツのスープ、そのスープが熱くないというより"ぬるい"、柔らかくて太い麺、塩ゆでチャーシュー、ゆでモヤシ・キクラゲ少々、最初から必ずコショウが掛かっているというもの。こう並べると、ギトギト濃厚豚骨バリカタ麺全盛の昨今では、美味しくないように思われますが、これがどっこい、美味しいのです。私には、味と香りと食感が、すーっと心の中に入り込んでいく感さえあります。

北九州ラーメンを出す店は段々と少なくなって、今では数えるほどしかありません。行きつけだった店も閉店して久しく、このままでは寂しく消えてくのではと心配です。

B-1グランプリを期に、地域の方々が自分たちのソウルフードに目を向け、北九州ラーメンが力強い復活の雄叫びを上げることを期待しています。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192